



12月4日～12月10日は人権週間です！



「人権」とは一人ひとりが生まれたときから持っている「自分らしく生きる権利」のことです。人権週間には人権について考える取り組みやイベントが全国各地で行われます。誰もが尊重され、心身ともに健康に暮らせる社会を目指すには、私たち一人一人が人権問題を自分ごととしてとらえ、互いを尊重し合うことが必要不可欠です。

性の多様性について

近年、注目されている人権問題のひとつにセクシュアルマイノリティに関する問題があります。性の多様性について国民の理解を増やし、それを受け入れ合えるような社会を目指すため、令和5年6月に新たな法律が施行されました。しかし、依然として多くの問題があるのが現状です。



性の4要素

人間の性は男性と女性の2種類だけに分けることはできません。性には4つの要素があり、その組み合わせや程度によって人の数だけバリエーションがあります。



性にはどのようなグループがある？

人間の性は人の数だけバリエーションがあると書きましたが、下にあるようにその特徴によってグループ分けして呼ばれることもあります。

Lesbian
レズビアン



女性として
女性を好きになる

Gay
ゲイ



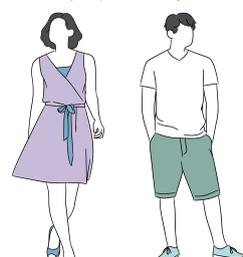
男性として
男性を好きになる

Bisexual
バイセクシュアル



男性も女性も
好きになる

Transgender
トランスジェンダー



体の性と
心の性が違う

Questioning
クエスチョニング



性自認や性的指向を決めない、決められない

これらの5つのグループの頭文字をつなげて

LGBTQ といいます。

そのほかにもさまざまな性があります。

ヘテロセクシュアル

女性として男性を好きになる
男性として女性を好きになる



Xジェンダー

性自認が男性にも女性にも
当てはまらない

無性、中性、両性または
性自認が揺れ動いている



アロマンティック

他者に対して恋愛感情を抱かない



シスジェンダー

体の性と心の性が同じ



ノンバイナリー

性自認や性表現が男性にも
女性にも当てはまらない



アセクシュアル

他者に性的に惹かれない



パンセクシュアル

全ての性を好きになる



アロマンティック・アセクシュアル

他者に対して恋愛感情を
抱かず、性的にも惹かれない



※紹介しているのはほんの一部です。これ以外にもいろいろなグループがあります。

セクシュアルマイノリティの割合

ヘテロセクシュアルでシスジェンダーの人たちがいちばん大きなグループとすると
他の小さなグループに入っている人たちは **10人に1人** くらいといわれています。



これがどのくらいの割合かわかりやすいように身近な数字と比べてみると・・・

A型 40%	B型 20%	O型 30%	AB型 10%	佐藤 鈴木 高橋 田中 伊藤	加藤 小林 中村 山本 渡辺
10% 左利き	90% 右利き				

日本人に多い名字トップ10である
左の10の名字のうちどれかの人
10人に1人

AB型の人
10人に1人

左利きの人
10人に1人

AB型で
右利きの人
11人に1人

日本人のうち15歳未満の人
11人に1人



自分の周りには大きなグループの人しかいないと思っている人もいるかもしれませんが、わざわざ公言していないだけで実はこれだけ多くの割合で小さなグループの人もあります。顔や声、好きな色や教科が違うように好きになる性や表現したい性が違うのも当たり前のことです。

また、自分の性は周囲の人に言わないといけないものではありません。自分が言いたいと思ったら言えばいいですし、言いたくないなら言わなくてもよいのです。反対に周囲の人の性をむやみにたずねたり、聞き出したりしてもいけません。もし周囲の人が自ら自身の性について話してくれたときには誠実に話を聞きましょう。勇気をだして話してくれたことに感謝の気持ちを伝え、聞いたことを他の人に勝手に話さないことが大切です。

おしらせ

石川県よい歯の学校運動優良校に選ばれました！

今年度の歯科検診は、むし歯のある人が0人という素晴らしい結果でした。

学校でも誰に言われることもなく、しっかりと歯磨きをしている様子が見られます。

また、東陽中の生徒はむし歯や歯石があった際の治療も早く、そのことがこのような結果につながっていると思います。

これからも歯を大切に生活していきましょう！

